DAIWA

CREST

取扱説明書

●安全上のご注意

⚠ 注意

①キャスティング時には必ずストッパーをONにしてください。OFFのままキャスティングすると、ハンドルやローターが高速回転し、手にあたりけがをする恐れがあります。
②回転しているとき、回転部に触れないでください。けがをする恐れがあります。
③糸が勢いよく出ている時は、糸をつかまないでください。
糸で指を切ることがあります。
④幼児の手の届く所には置かないでください。予期せぬ事故やけがにつながる恐れがあります。
⑤キャスティング時にベールを起こすのを忘れたり、ハンドルがベールの返りやすい位置にならないようにしてください。仕掛けが出て行かず、けがをする恐れがあります。
⑥インフィニットアンチリバース機能を持つリールでは、ワンウェイクラッチ部に注油しないでください。ハンドルやローターが逆転し手に当たりけがをする恐れがあります。
⑦ドラグ付リールで、遠投する際には、ドラグが滑ると糸で指を傷つける恐れがあります。
必ずドラグをよく締め付けてから投げるようにしてください。

●ご使用上の注意

⚠ 注意

①根掛かりした時は、竿をあおらず糸を手に取って切るようにしてください。 竿をあおると、竿折れの原因になります。
（その際は、手袋やタオルで手を保護してください。）
②投げ釣りなどで、竿を砂浜に立てるとき、石突きを強く打ち込まないでください。ショックでリールの脚が折れる恐れがあります。
③リールを長時間収納するときは、水分を完全に切り、なるべく通風性のよい場所に保管してください。
④落下などの強いショックがかかると、破損する場合がありますので、取り扱いにはご注意ください。
⑤ドラグ付リールは、釣行後にドラグを緩めて保管してください。ドラグをキツく締めたまま保管すると、ドラグワッシャーが潰れ、ドラグ性能が低下します。
⑥使用糸の径の大小、糸巻き時の釣力の変化、作動クリアランスなどにより、表示巻き糸量、糸巻き状態に差異が生じることがあります。
⑦リールを釣り以外の目的で使用しないでください。リールの故障やけがの原因になります。
⑧リールの回転部にはグリスや油が付いてますので、服を汚さないように注意してください。

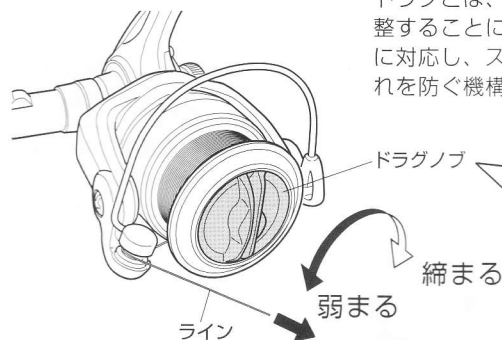
●各部の名称

この度はCRESTスピニングリールをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。このリールを正しくご使用頂くために、ご使用前にこの説明書をよくお読みください。また、リール同様この説明書も大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

●糸止め
※糸がかけ
場合は、
を爪先で
かせて糸
てくださ

●操作方法

●ドラグ調整

ドラグとは、ドラグの締め付けを調整することにより、魚の急激な引きに対応し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

※リールをロッドにセットし、ラインをロッドのガイドに通してから調整してください。ストッパーONの状態で、手で糸を引き出しながら、ドラグの締め付けを調節します。通常は糸が切れる寸前にスプールが空転するよう調節します。

※遠投する際には、ドラグが滑ると糸で指を傷つける恐れがあります。必ずドラグをよく締め付けてから投げるようにしてください。

●ハンドル左右切換方法

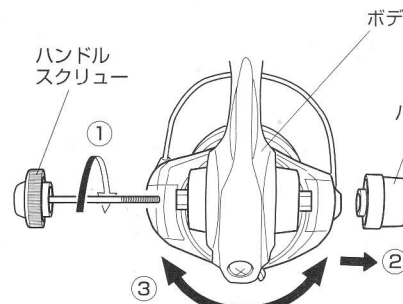
ハンドルを左手巻きにセットする場合
① ハンドルスクリューを左（逆時計方向）に回し外します。
※ハンドルスクリューの裏側にワッシャー等の部品が入っています。脱落に注意してください。
② ハンドルを抜き取ります。
③ ハンドルとハンドルスクリューを入れ替え、ハンドルをホディ左側へ差し込み、反対側からハンドルスクリューで一杯に締付けます。

糸止め

ボディ

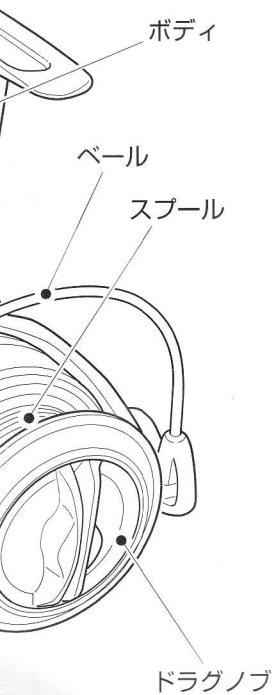
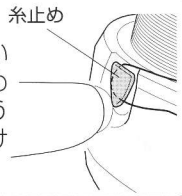
ベール

スプール

ドラグノブ

●仕様一覧表

製品名		CREST			
品番		2000	2004	2500	2506
ギヤー比		4.7：1	4.7：1	4.7：1	4.7：1
巻取り長さ(cm)（ハンドル1回転当たり）		62	62	70	70
標準自重(g)		270	255	305	300
最大ドラグ力(kg)		2	2	4	4
ハンドルノブ		I型ウレタン	I型ウレタン	T型ウレタン	I型ウレタン
標準巻糸量	ナイロンライン lb.(号数/DIAmm) m または lb.(DIAmm) m	6lb.(1.5号/0.20mm) 190m	3lb.(0.14mm) 140m	8lb.(2号/0.23mm) 200m	4lb.(0.16mm) 170m
		8lb.(2号/0.23mm) 150m	4lb.(0.16mm) 100m	12lb.(3号/0.28mm) 150m	5lb.(0.18mm) 140m
		12lb.(3号/0.28mm) 100m	5lb.(0.18mm) 80m	16lb.(4号/0.33mm) 100m	6lb.(0.20mm) 100m
	PEライン 号/m	0.8号 230m	0.3号 150m	1号 280m	0.6号 180m
		1号 200m	0.4号 120m	1.5号 200m	0.8号 140m
		1.5号 150m	0.6号 100m	2号 150m	1号 110m
ベアリング入数(個)	ボール	5	5	5	5
	ローラー	1	1	1	1

製品名		CREST			
品番		2508	3000	3500	4000
ギヤー比		4.7：1	4.7：1	4.9：1	4.9：1
巻取り長さ(cm)（ハンドル1回転当たり）		70	79	83	86
標準自重(g)		300	330	405	405
最大ドラグ力(kg)		4	6	6	6
ハンドルノブ		T型ウレタン	T型ウレタン	パワーノブ	パワーノブ
標準巻糸量	ナイロンライン lb.(号数/DIAmm) m または lb.(DIAmm) m	6lb.(0.20mm) 190m	12lb.(3号/0.28mm) 200m	16lb.(4号/0.33mm) 200m	16lb.(4号/0.33mm) 250m
		8lb.(0.23mm) 150m	16lb.(4号/0.33mm) 150m	20lb.(5号/0.37mm) 150m	20lb.(5号/0.37mm) 200m
		12lb.(0.28mm) 100m	20lb.(5号/0.37mm) 120m	25lb.(6号/0.40mm) 120m	25lb.(6号/0.40mm) 150m
	PEライン 号/m	0.8号 230m	1.2号 350m	1.5号 350m	2.5号 300m
		1号 200m	2号 250m	2号 300m	3号 250m
		1.5号 150m	2.5号 200m	3号 200m	4号 180m
ベアリング入数(個)	ボール	5	5	5	5
	ローラー	1	1	1	1

※改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。
※ナイロン糸は同mポンド、同一号数の場合でも各社製品により糸径が違い、表示巻糸量どおりに巻けない場合もございます。巻糸量はライン直径（DIA.）を基本にしてください。

●リールにラインを巻く方法

6P0210010

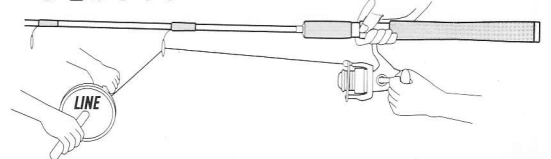
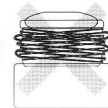
・まず最初にベールを起してください。
・ラインを結ぶ前に結び目を少し濡らしてください。

1 スプールにラインを通します。

2 ラインを図のように結びます。

3 結んだラインを矢印の方へ引張り、余ったラインを切ります。

※締め込んだ結び目が動かないようにしてください。
※結び目が緩い状態で巻かれてしまうと実釣時空回りしてしまい、糸を巻けなくなります。

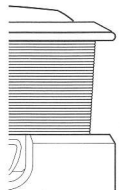
4 スプール中央に細い棒などを刺し、強めに抑えて巻きます。この際、リールとスプールの間に濡れた布などで押さえるときっちり巻けます。

悪い例

良い例

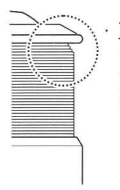
※糸絡みの原因となりますので、強めにきちっと巻いてください。

●スプール糸巻状態調整ワッシャー

・糸を巻くときの張力、使用糸の径のバラツキなどの条件の違いにより標準的な糸巻状態に対して微妙な変化が生ずることがあります。その際は下記のように調整してください。

<標準的巻糸状態>

<前巻きの場合>

・スプールとメインシャフトの間に、付属のスプールワッシャーを適当に追加して調整します。

<後巻きの場合>

・スプールワッシャーを抜き取って調整します。

■PEライン使用時のご注意
本機種はABSスプールなど機構的にバックラッシュを防ぐ工夫をしていますが、PEライン使用時には、よりバックラッシュを防ぐため以下の2点をおすすめします。
1.糸巻量を若干減らす。
2.調整ワッシャーを抜いて前巻き気味の調整とする。
※スプールワッシャーを抜き取る際、最低1枚はワッシャーを入れておいてください。

●ストッパーレバー

ハンドル

ONの状態	OFFの状態
・逆転止めがかかり、ハンドルは正転方向にしか回りません。	・逆転止めが解除され、ハンドルは正転逆転両方向に回ります。
●通常の巻き取り ●ドラグでのやり取り ●キャスティング時	●ハンドル逆転による糸の送り出しが可能

●お手入れ方法・保管方法について

1ご使用後には必ず外部の汚れや塩分を、真水もしくは温湯をひたした柔らかい布で拭き取り、リールシートから取り外した状態で風通しのよい所で乾燥させてください。
2濡れた状態で保管しないようにご注意ください。例えば濡れたリール袋や竿ケース等に入れたまま保管する等はおやめください。
3ハンドルノブ、ベールなどの各作動部には、釣行後の注油をおすすめします。（左図を参照ください。）
4注油の際には、ダイワリールガードグリス・リールガードオイルのご使用をおすすめいたします。その他市販の防錆潤滑剤の使用は、結果的にボールベアリング、ギヤー等の耐久性を損なう恐れがございますのでおやめください。
5ギヤー部などリールを分解してのお手入れは、内部構造が複雑なため、性能を損なう可能性があります。おやめください。
6リールを末永く快適にご使用になるためにも、年に一度程度はオーバーホールに出されることをおすすめいたします。（有料）

●アフターサービスについて

本製品は当社の厳重な検査を経て出荷されたものですが、万一、故障が生じ修理が必要な場合、あるいは部品御注文の際はお買い求めの販売店、または下記のお客様センターまでお問い合わせください。なお、修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。

お客様センター（無料）　携帯電話からもご利用できます

TEL 0120-506-204 【受付時間】9:00～17:00（土・日・祝祭日は除く）

ホームページ上からもご確認、お問い合わせできます
www.daiwa.globeride.co.jp/

グローブライド株式会社
〒203-8511 東京都東久留米市前沢3-14-16

●展開図・部品表

CREST 2000

No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名
1	ﾎﾞﾃﾞｨAS	10	ﾌﾟﾚｰﾄ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｯｸｶﾞｲﾄﾞ	37	ｼｬﾌﾄ	48	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS
2	ｶﾑ	11	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	20	ﾜｯｼｬｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	49	ﾜｯｼｬｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
3	ﾚﾊﾞｰ	12	ﾜﾝｳｪｲｸﾗｯﾁAS	21	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	30	ﾜｯｼｬｰ	39	ｶﾊﾞｰ(B)	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ﾜｯｼｬｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	22	ﾎﾞﾃﾞｨｶﾊﾞｰAS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ﾜｯｼｬｰ
5	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾟﾚｰﾄ	23	ﾅﾍﾞｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	32	ｱｰﾑﾚﾊﾞｰ	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	52	ﾜｯｼｬｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
6	ｵｼﾚｰﾄｷﾞﾔｰ	15	ﾌﾟﾚｰﾄ	24	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	53	ﾜｯｼｬｰ	63	ﾄﾞﾗｸﾞﾉﾌﾞAS
7	ｵｼﾚｰﾃｨﾝｸﾞｽﾗｲﾀﾞAS	16	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞｰ(A)	43	ｶﾗｰ	54	ﾊﾝﾄﾞﾙAS		
8	ﾋﾟﾆｵﾝ	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞｷﾞﾔｰ	26	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽｺﾈｼﾞ(ｾﾚｲﾄﾂｷ)	56	ﾊﾂｷｻﾞｶﾞﾈ		
9	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	18	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾍﾞｰﾙAS	46	ﾅｯﾄ	55	ﾜｯｼｬｰ		

CREST 2004

No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名
1	ﾎﾞﾃﾞｨAS	10	ﾌﾟﾚｰﾄ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｯｸｶﾞｲﾄﾞ	37	ｼｬﾌﾄ	48	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS
2	ｶﾑ	11	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	20	ﾜｯｼｬｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	49	ﾜｯｼｬｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
3	ﾚﾊﾞｰ	12	ﾜﾝｳｪｲｸﾗｯﾁAS	21	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	30	ﾜｯｼｬｰ	39	ｶﾊﾞｰ(B)	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ﾜｯｼｬｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	22	ﾎﾞﾃﾞｨｶﾊﾞｰAS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ﾜｯｼｬｰ
5	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾟﾚｰﾄ	23	ﾅﾍﾞｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	32	ｱｰﾑﾚﾊﾞｰ	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	52	ﾜｯｼｬｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
6	ｵｼﾚｰﾄｷﾞﾔｰ	15	ﾌﾟﾚｰﾄ	24	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	53	ﾜｯｼｬｰ	63	ﾄﾞﾗｸﾞﾉﾌﾞAS
7	ｵｼﾚｰﾃｨﾝｸﾞｽﾗｲﾀﾞAS	16	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞｰ(A)	43	ｶﾗｰ	54	ﾊﾝﾄﾞﾙAS		
8	ﾋﾟﾆｵﾝ	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞｷﾞﾔｰ	26	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽｺﾈｼﾞ(ｾﾚｲﾄﾂｷ)	56	ﾊﾂｷｻﾞｶﾞﾈ		
9	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	18	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾍﾞｰﾙAS	46	ﾅｯﾄ	55	ﾜｯｼｬｰ		

CREST 2500/2506/2508

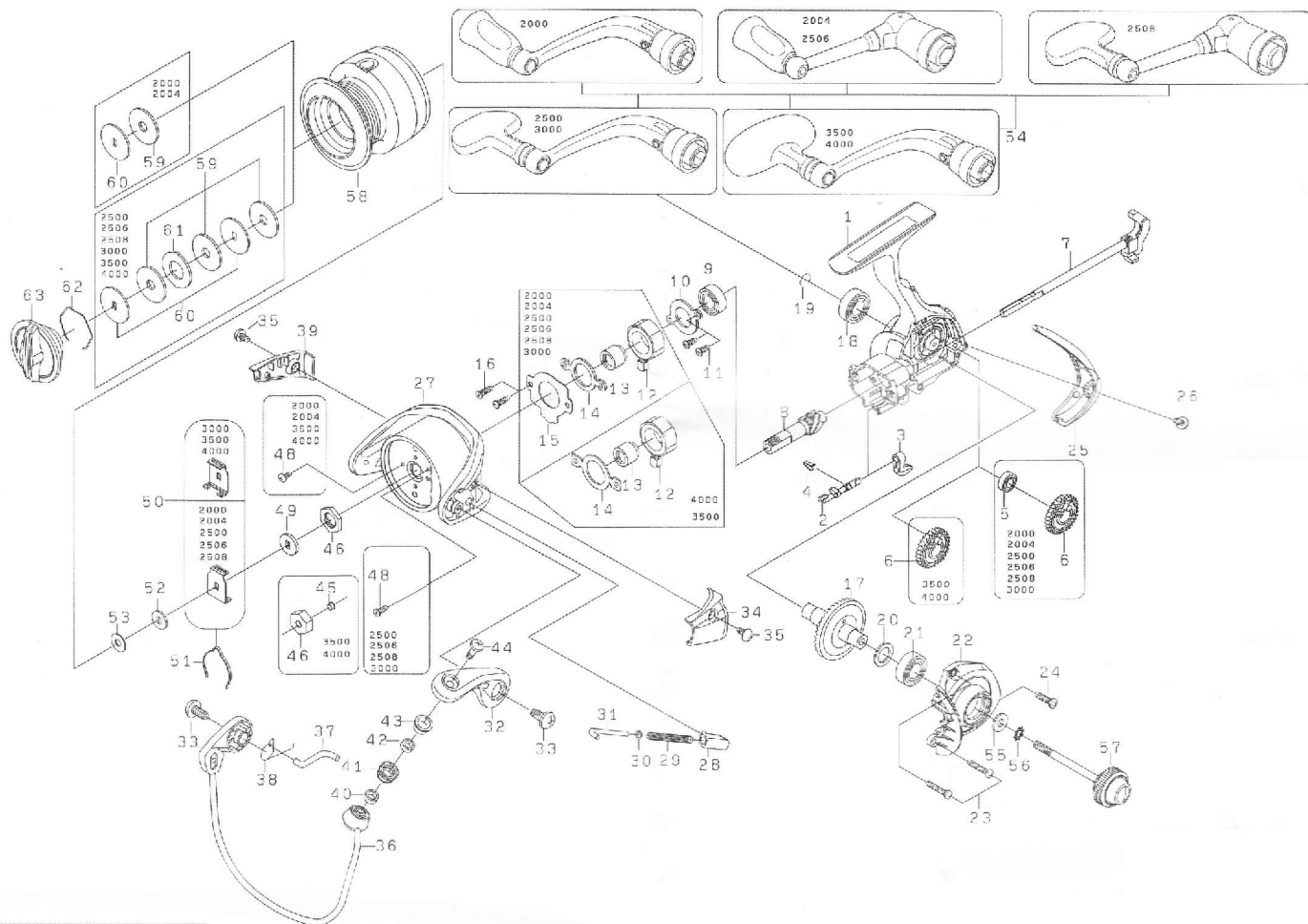
No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名
1	ﾎﾞﾃﾞｨAS	10	ﾌﾟﾚｰﾄ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｯｸｶﾞｲﾄﾞ	37	ｼｬﾌﾄ	48	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS
2	ｶﾑ	11	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	20	ﾜｯｼｬｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	49	ﾜｯｼｬｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
3	ﾚﾊﾞｰ	12	ﾜﾝｳｪｲｸﾗｯﾁAS	21	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	30	ﾜｯｼｬｰ	39	ｶﾊﾞｰ(B)	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ﾜｯｼｬｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	22	ﾎﾞﾃﾞｨｶﾊﾞｰAS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ﾜｯｼｬｰ
5	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾟﾚｰﾄ	23	ﾅﾍﾞｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	32	ｱｰﾑﾚﾊﾞｰ	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	52	ﾜｯｼｬｰ	61	ﾜｯｼｬｰ
6	ｵｼﾚｰﾄｷﾞﾔｰ	15	ﾌﾟﾚｰﾄ	24	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	53	ﾜｯｼｬｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
7	ｵｼﾚｰﾃｨﾝｸﾞｽﾗｲﾀﾞAS	16	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞｰ(A)	43	ｶﾗｰ	54	ﾊﾝﾄﾞﾙAS	63	ﾄﾞﾗｸﾞﾉﾌﾞAS
8	ﾋﾟﾆｵﾝ	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞｷﾞﾔｰ	26	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽｺﾈｼﾞ(ｾﾚｲﾄﾂｷ)	56	ﾊﾂｷｻﾞｶﾞﾈ		
9	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	18	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾍﾞｰﾙAS	46	ﾅｯﾄ	55	ﾜｯｼｬｰ		

CREST 3000

No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名
1	ﾎﾞﾃﾞｨAS	10	ﾌﾟﾚｰﾄ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｯｸｶﾞｲﾄﾞ	37	ｼｬﾌﾄ	48	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS
2	ｶﾑ	11	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	20	ﾜｯｼｬｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	49	ﾜｯｼｬｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
3	ﾚﾊﾞｰ	12	ﾜﾝｳｪｲｸﾗｯﾁAS	21	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	30	ﾜｯｼｬｰ	39	ｶﾊﾞｰ(B)	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ﾜｯｼｬｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	22	ﾎﾞﾃﾞｨｶﾊﾞｰAS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ﾜｯｼｬｰ
5	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾟﾚｰﾄ	23	ﾅﾍﾞｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	32	ｱｰﾑﾚﾊﾞｰ	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	52	ﾜｯｼｬｰ	61	ﾜｯｼｬｰ
6	ｵｼﾚｰﾄｷﾞﾔｰ	15	ﾌﾟﾚｰﾄ	24	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	53	ﾜｯｼｬｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
7	ｵｼﾚｰﾃｨﾝｸﾞｽﾗｲﾀﾞAS	16	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞｰ(A)	43	ｶﾗｰ	54	ﾊﾝﾄﾞﾙAS	63	ﾄﾞﾗｸﾞﾉﾌﾞAS
8	ﾋﾟﾆｵﾝ	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞｷﾞﾔｰ	26	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽｺﾈｼﾞ(ｾﾚｲﾄﾂｷ)	56	ﾊﾂｷｻﾞｶﾞﾈ		
9	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	18	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾍﾞｰﾙAS	46	ﾅｯﾄ	55	ﾜｯｼｬｰ		

CREST 3500/4000

No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名
1	ﾎﾞﾃﾞｨAS	11	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	21	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	30	ﾜｯｼｬｰ	39	ｶﾊﾞｰ(B)	49	ﾜｯｼｬｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
2	ｶﾑ	12	ﾜﾝｳｪｲｸﾗｯﾁAS	22	ﾎﾞﾃﾞｨｶﾊﾞｰAS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ﾜｯｼｬｰ
3	ﾚﾊﾞｰ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	23	ﾅﾍﾞｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	32	ｱｰﾑﾚﾊﾞｰ	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ﾜｯｼｬｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾟﾚｰﾄ	24	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	52	ﾜｯｼｬｰ	61	ﾜｯｼｬｰ
6	ｵｼﾚｰﾄｷﾞﾔｰ	16	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞｰ(A)	43	ｶﾗｰ	53	ﾜｯｼｬｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
7	ｵｼﾚｰﾃｨﾝｸﾞｽﾗｲﾀﾞAS	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞｷﾞﾔｰ	26	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽｺﾈｼﾞ(ｾﾚｲﾄﾂｷ)	54	ﾊﾝﾄﾞﾙAS	63	ﾄﾞﾗｸﾞﾉﾌﾞAS
8	ﾋﾟﾆｵﾝ	18	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾍﾞｰﾙAS	45	ｶﾗｰ	56	ﾊﾂｷｻﾞｶﾞﾈ		
9	ﾎﾞｰﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｯｸｶﾞｲﾄﾞ	37	ｼｬﾌﾄ	46	ﾅｯﾄ	55	ﾜｯｼｬｰ		
10	ﾌﾟﾚｰﾄ	20	ﾜｯｼｬｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	48	ﾋﾗｱﾀﾏﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS		

※調整、その他の理由により、展開図、部品表内容が製品と--致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●テクノロジー紹介

ツイストバスター（TB）

スピニングリールをご使用中に、よくあるライントラブルとしてリール各部・ロッドの　ガイドへの糸がらみなどがあげられます。その原因には、もちろんキャスト時のミスや　風の影響などもありますが、じつは糸のヨレが大きな影響を与えていたのです。

ツイストバスターは、糸巻き取り時のヨレ※1を大巾に解消しました。ご使用方法はカンタン。基本的には、これまでのスピニングリールと同じです。ただし、お客様が糸を巻かれるときには、最初からツイストバスターの性能を十分に発揮させるため、以下の方法をおすすめします。

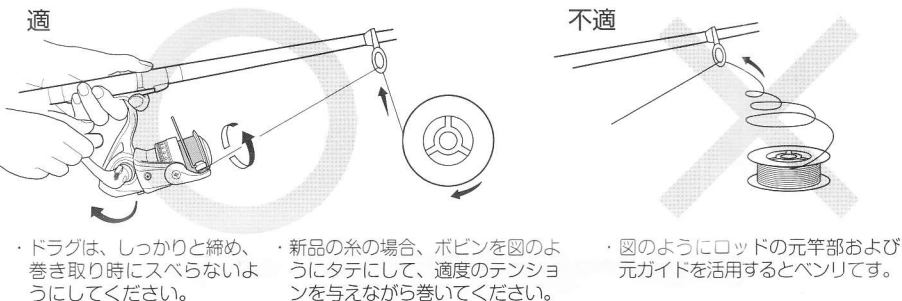
例：リール各部への糸がらみ

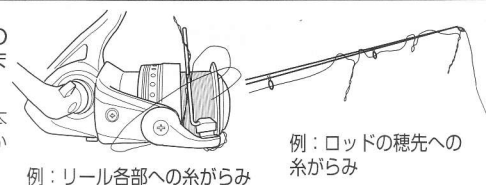
例：ロッドの穂先への糸がらみ

■新品の糸を巻かれる場合には、下図のように巻くことをおすすめします。

・ドラグは、しっかりと締め、巻き取り時にスベらないようにしてください。

・新品の糸の場合、ボビンを図のようにタテにして、適度のテンションを与えながら巻いてください。

・図のようにロッドの元竿部および元ガイドを活用するとベンリです。

※1　糸巻き取り時の糸ヨレ

・スピニングリールにおける糸ヨレには、釣法・使用糸・ロッド・その他タックルの影響や、ドラグによる糸引き出し時に発生するヨレなどがありますが、ライントラブルの大きな原因となるほどの糸ヨレは、糸を巻き取るときに多く発生します。ツイストバスターが、その糸を巻き取るときに発生する糸ヨレを大巾に解消しました。

⚠ご注意

※ツイストバスターによる糸ヨレの解消率は、釣種・釣法・糸の素材・形状などにより多少異なります。

1.以下のように糸ヨレがあまり発生しない状況下では、今までの製品との性能差がはっきりと出ないことがあります。
　①糸のテンションが低い場合
　②キャスティング距離が短い場合

2.以下のような場合は、ツイストバスターの性能が十分に発揮されないことがあります。
　①ドラグを多用した場合
　②竿の元ガイドとの距離が極端に短い場合
　③PEラインをご使用の場合

※ただし、PEラインはその特性（編み糸構造）上、糸ヨレが発生してもトラブルにはなりにくくなっています。

ABS(アンチバックラッシュシステム)

スピニングリールをご使用中に、よくあるライントラブルとしてバックラッシュがあります。
ABS(アンチバックラッシュシステム)は、そのトラブルを大幅に解消しました。

例：バックラッシュ（パーマ、ゴップ）

⚠ご注意

ABS(アンチバックラッシュシステム)によるバックラッシュ（ゴップ）の解消率は、釣種・糸の状態・キャスト時のミスや風の影響などにより多少異なります。
以下のような場合は、ABS(アンチバックラッシュシステム)の性能が十分に発揮されないことがあります。

1.糸を弱いテンションで巻いた場合　　2.糸を標準巻糸量より多く巻いた場合

Printed in Vietnam